

諸 行 動・諸会議名 横浜地区連絡協議会 第2回道路実態調査
開 催 日・実 施 日 2018年3月6日(火) 9:30~
開催場所・実施場所 鎌倉市・横須賀市・三浦市・鶴見区
参 加 者 高橋、高嶋、阪本、萩原
内 容 道路実態調査

【 調 査 】 前回 1/22 の道路実態調査は大雪で中断。その続きとして、鎌倉市・横須賀市・三浦市・鶴見区をメインに道路実態調査を行う。鎌倉市・横須賀市・三浦市は古い街の為、どこも道が狭く、トラックドライバーにとってはなかなか大変な配送になりそうな道路ばかり。また観光地という事もあり、土日祭日の渋滞など重なれば、交通事情が更に悪化し、時間通りの配達は困難。

(下) 三浦市三崎 1つのY字交差点に赤と黄の点滅信号が3つ!!



【参加者からの感想】

①新栄運輸労働組合 高嶋さん

3月6日に、今年2回目の道路実態調査を行いました。鎌倉・三崎・浦賀・鶴見等を回って思ったのは、道路拡張計画になっている所、信号機調整で改善出来そうな所、車線誘導ラインを描けば改善出来そうな所、又道路が狭すぎて電柱移設もままならない所等見てきました。少しでもドライバーさんの負担を減らす為にも改善策を主上に投げ掛けていきたいと思えます。

②日新労働組合 阪本さん

道路調査に参加させてもらい、3箇所の実態を確認してきました。1箇所目は鶴見区の産業道路、弁天町交差点。交差点内の誘導線通り行くと、陸橋の側道へと導かれてしまう。誘導線の本換えが必要。ペイント業社は疑問に思わないのか? 2箇所目は三崎公園交差点の点滅信号。平日の為か交通量も少なく支障は無かった。観光客が多い週末等は事故の心配もあるので、信号の通常運転で改善を図れるのではないのでしょうか。この2地点は直ぐにでも改善されるのでは!?。最後は西浦賀地区。昔の商店街を思わせる通りで幅員の狭い道路の両側にある電信柱は非常に危険な存在。ただ、電信柱は街灯の支柱にもなっている状況で、電信柱の後ろは側溝、民家があり電線の埋設、電信柱の撤去も難しそうであった。改めて、このような場所は何処にでもあるのでは?と、感じた調査の1日でした。